

「住まいの化学物質」

今回ご紹介する「住まいの化学物質」には、室内環境に存在し目にする・耳にする機会の多い12の化学物質(群)に着目し、住まいのライフステージ別に分類され、化学物質の挙動、曝露による作用・影響、測定方法、基準値などがまとめられています。ライフステージ別として、例えば、建てる時：建材に由来する化学物質が挙げられ、暮らす時：快適な生活・活動を通して室内環境に持ち込まれる化学物質が挙げられています。

また最終章では本書の副題に取り上げられたリスクとベネフィット：化学物質に与えられた(例えば好意的・生産的な)機能・目的(ベネフィット)に対して、そこで暮らしているヒトの影響など(リスク)は常に対として存在し、どのように付き合っていけばよいかに対するしくみ・知識が紹介されています。

調査・研究、又は学習向けの用途として、化学物質の構造・物性を揃え、図表などを多く示され、また引用・参考文献は比較的新しい資料が用いられており(多くは2000年以降)、現在の室内環境に合わせた創りになっています。

私が20数年前入社した頃は求める知識・文献(情報)を社内の書棚を片っ端から探し、引用文献を足がかりに図書館に出かけて調べていました。今でこそインターネットの普及で手元から情報を得ることは容易になりましたが、必要な情報をピンポイントな範囲で得るにはコツが必要なようで、なかなか見つけられずにいます。

本書では室内環境における化学物質や化学物質との付き合いかたについて有用な情報が多く盛り込まれており、身近な資料の一冊としてさらに掘り下げたり、周辺分野の知見を深めたりしてはいかがでしょうか。

第1章 住まいと化学物質

第2章 建てる － 建築物と化学物質

ホルムアルデヒド

揮発性有機化合物 (VOCs)

準揮発性有機化合物 (SVOCs)

第3章 暮らす － 日用品と化学物質

農薬・殺虫剤

たばこ煙

粒子状物質 (ハウスダスト)

ナノ粒子

第4章 生きる － 生命活動と化学物質

水

二酸化炭素

におい・かおり

第5章 備える － 災害と化学物質

放射性物質

火山ガス・火山灰

第6章 化学物質とうまく付き合う

(株式会社ガステック 渡邊文雄)